



令和3年12月17日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

12月15日(水)午前11時頃、海上自衛隊は、男女群島(長崎県)の西約350kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」1隻、レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻、ジャンカイII級フリゲート1隻及びフユ級高速戦闘支援艦1隻の計4隻を確認した。

その後、12月16日(木)、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を南下し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

また、東シナ海及び太平洋において艦載ヘリの、太平洋において艦載戦闘機の発着艦をそれぞれ確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1護衛隊所属「いずも」(横須賀)、第5護衛隊所属「あきづき」(佐世保)、第4航空群所属「P-1」(厚木)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、所要の情報収集・警戒監視を行った。

クズネツォフ級空母(16)



レンハイ級ミサイル駆逐艦(101)



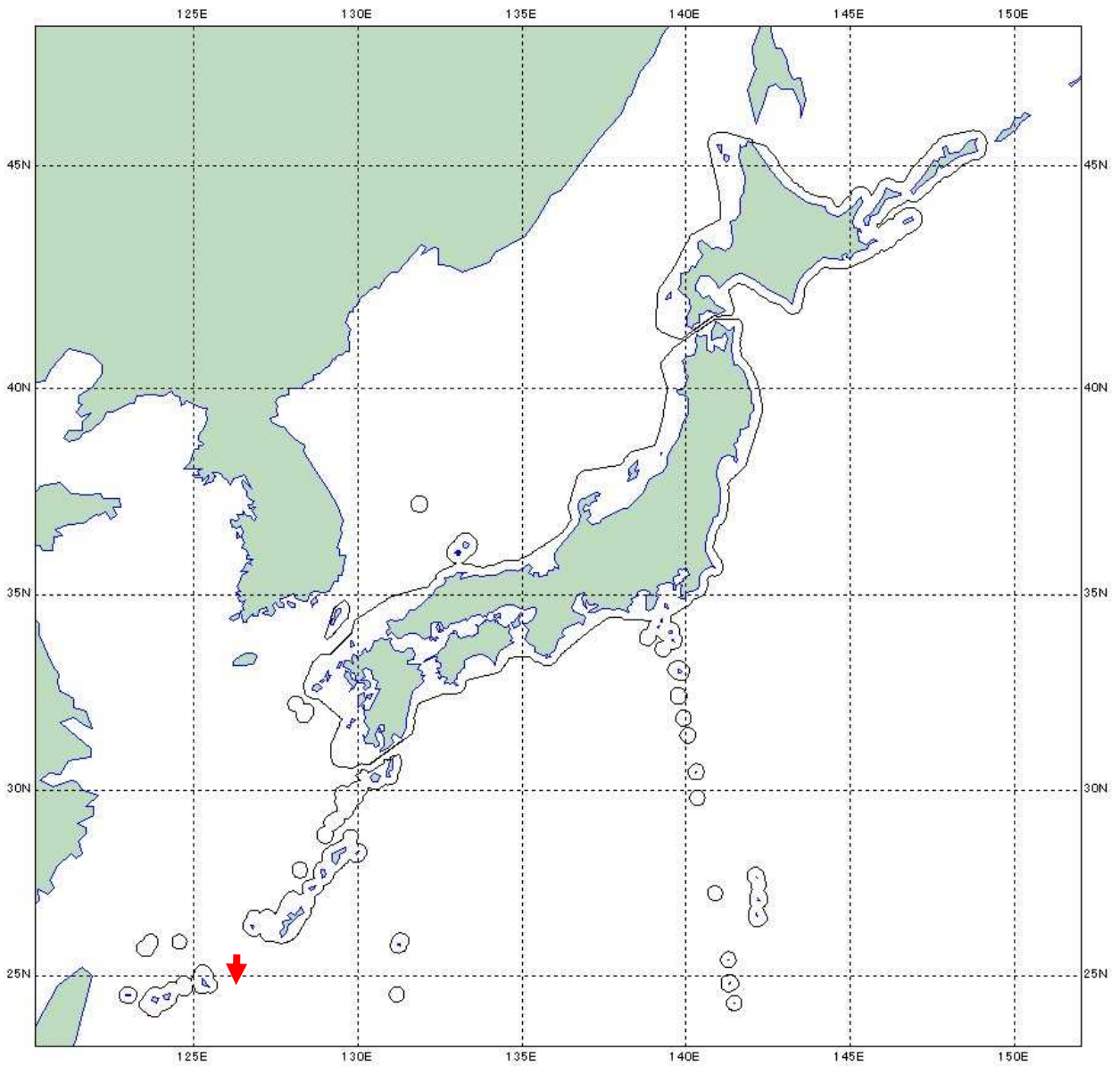
ジャンカイⅡ級フリゲート(598)



フユ級高速戦闘支援艦(901)



行動概要



→ : 中国海軍艦艇